



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局
 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
 オークラクトシティホテル浜松4307号室
 Tel/Fax 053-452-0800
 Email info@power-hamamatsurc.jp
 http://www.power-hamamatsurc.jp
 創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
 認証伝達式/2003年4月29日
 スポンサークラブ/浜松中RC



RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)
 2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」
 ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)
 パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第473 回例会2月5日(火)AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松4F平安の間 ■司会:廣瀬隼人、鈴木利和
 ■点鐘:小澤邦比呂 ■ロータリーソング;それこそロータリー
 ■ゲスト;浜松南RC 中山正邦様

出席

89名中65名73.03%
 前々回修正出席率74.44%

会長挨拶

ロータリアンの皆さま、おはようございます。

本日は中山正邦様パストガバナーをお迎えしての例会です。

後ほど、「未来の夢計画」についてお話を頂戴します。昨日、2月4日は立春、2月は冬と春を繋ぐ月であります。2月14日はバレンタインデー・人と人を繋ぐ日です。2月22日は私と伊藤麻衣さんの誕生日でもあります。そして、2月2日は、本日お迎えしました中山正邦パストガバナーのお誕生日、72歳になりました。おめでとうございます。一昨日、2月3日は節分の日、今年も我が家は豆まきをしました。私の幼い頃は、節分の日には、豆まきのお菓子がもらえるように、子供達は袋を持って町内を回りました。ビスケットや落花生などのお菓子を撒いてもらい、それを拾っては袋に入れていました。小さな子供は少ししか拾えないので、ガキ大将の年長者や、大人が気遣って、小分けしてくれたものです。そんな風に、我々の子供の頃は、地域の各家庭が、子供達を分け隔てなく受け入れてくれました。そうして、地域社会でもって、子供達に生きていく術を伝えてくれているように思います。今、そのような風習が少なくなりましたが、ロータリーの活動を通して、地域の子供達を巻き込んだ暖かい発想が出来れば良いと考えます。



幹事報告

- 金子公昭さんの退会が理事会で承認されました。
- 新会員「龍谷義行・株式会社総合広告浜松支社・取締役支社長」2月7日が公示期限です。
- SAKUJI作戦・日本における会員増強のために行うこの作戦、「知り合いで他所のエリアに住むロータリアンとして相応しい人をお互いのクラブに紹介しよう!」、この主旨にパワー浜松は賛同クラブとして手を挙げています。2620地区目標は103%、当クラブは現在100%です。
- 2月11日は奉祝式典「祝・建国記念の日」がはまホールで行われます。1万円、クラブより協賛しております。
- ロータリー日本財団より寄付金領収書・8,000円が発行されました。レターケースに入れておりますので確認願います。
- 2月27日は静岡第7分区のIM開催日です。2月12日が出欠変更期限の日になっています。
- 次年度のロータリー手帳、1冊630円、事務局で予約を受け付けします。
- 地区ロータリーより、「2013~2014年度・地区危機対策委員長委嘱状」が、八田峰夫さんに届きました。

スマイル報告

小澤邦比呂・青山素久

本日はお忙しい中、早朝よりパストガバナー中山正邦様にお越し頂きまして誠にありがとうございました。本日ご指導を頂いた内容をしっかりと理解し「未来の夢計画」に取り組んで参ります。また2月2日がお誕生日との事。おめでとうございます。

高貝亮

1月8日、伊藤祐尚(いとうまさたか)弁護士を事務所に迎えました。昨年12月に弁護士登録した、平岡新(ひらおかあらた)弁護士を加え、3人体制で頑張ります。今後ともよろしく願います。

堀内善弘

先週の火曜日、メンバーの藤田光弘さんを弊社にお招きし、防災機器の専門家として、セルコ株式会社のご経験をもとに、警備員に対して、防災・防犯機器についての講義をして頂きました。大変内容の深いものでとても勉強になりました。本当にありがとうございました。

会場監督一同

中山正邦様、本日は「未来の夢計画」について卓話を頂きありがとうございました。今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。





2012-13

第473回例会
2月5日(火)



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

RI 2620地区パストガバナー 中山 正邦様(浜松南RC)卓話 「未来の夢計画」について

「未来の夢計画」、その内容についてはよく解らないというのが、本当のところだと思います。

何故「未来の夢計画」が必要だったのか？今日はそのあたりから話して参りたいと考えております。

今年7月、新年度と同時に全世界のロータリークラブが「未来の夢計画」を施行します。

2017年の100周年を向けて、ロータリークラブは始動していますが、1965年から2000年までの35年間・マッチンググラントは1万件でした。次に2000年から2004年までの僅か4年のマッチンググラントは1万件、そして2004年から2008年までの4年間のマッチンググラントも1万件に上ります。これは事務手続きだけでも膨大なものになる事を指しており、この手続きだけで財団の資金の多くを費やしていることを意味しています。

その事から「未来の夢計画」が考えられました。

骨子は二つです。一つは「プログラムの簡素化」、もう一つが「地区の裁量権拡大」、これは各クラブの自主判断によって、財団活動資金を活用する事を意味しています。

全世界532地区のうち、100地区で2年前よりこの計画は先行しています。日本では37ある地区のうち6つの地区で先行しています。

「未来の夢計画」の流れですが、3年前に1人100ドルの年次寄付をしていただいた基金、336,924ドルを資金運用し、この基金を国際財団活動資金と地区財団活動資金に50%ずつに配分しました。この地区財団活動資金が各クラブにとって、裁量権の大きい活用しやすい資金となっています。地区財団活動資金はさらにグローバル補助金と地区補助金に配分されますが、この地区補助金はクラブの自主性に委ねられるもので、「なんでも出来る」性質の活用資金です。プロジェクト申請は各クラブ1件と定めてあり、プロジェクト事業費の50%が補助金として財団より支払われます。(会員50名以上のクラブで上限は30万円)

年度内に使われなかった地区補助金は翌年は、グローバル補助金に組み入れられてしまい、クラブ単体では少し利用しにくい補助金になりますので、使い切るようプロジェクトを実行していきましょう。

「未来の夢計画」は新しいロータリー財団の仕組みを作る試みです。

地区・クラブの裁量権を大きくし、主体性を尊重しようとの試みです。

世界は常に変化している！ロータリーは世界と共に変化し成長し続けなければならない。

IR会長エレクトのドン・バートン氏が2013～2014年のテーマを発表しています。

「ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を！」

「未来の夢計画」はロータリー財団の新しい時代の幕開け、実践することがロータリーを新しい次元に昇華させるものであると語っています。

ご静聴、有難うございました。

